

公開シンポジウム保育の過去・現在・未来を考える

ねらい)

- ・各WTで明らかになった問題点・課題をみんなで共有し、さらに研究会を発展させるため意見を出し合う。
- ・シンポジウムをうけて各職場・団体でも働き方、子どもの権利が保障される制度などについて語り合う機会にする。

〈タイムスケジュール〉

2時 開会 司会

開会のあいさつ 菅野 園子（大阪保育運動連絡会会長）

2時10分 シンポジウム開始

(コーディネーター) 基調提案

中山 徹（奈良女子大学）

(シンポジスト)

- ・新制度を考えるWTより 岩狭 匡志（大阪保育運動連絡会）
- ・子どもの権利を考えるWTより 福井 茂（大阪保育運動連絡会）
- ・保育士の働き方考えるWTより 黒澤 祐介（大阪青山大学）
- ・「架け橋プログラム」の概要と問題点 杉山 隆一（大阪保育問育研究所）

3時40分 休憩

3時50分 フロアーからの発言

4時30分 各シンポジストから

4時50分 まとめ コーディネーター

5時 閉会のあいさつ 司会

★今後の活動

- ①年末（12月19日）年始（1月7日）に学習会を企画しています。（チラシ参照）引き続き、視聴してください。
- ②国も「量の拡大」から「質の改善」へという議論になっている。今日のシンポジウムを契機に私たち保育関係者が具体的な改善策について話し合い、現在取り組んでいる署名活動をさらに広げ社会に発信していきましょう。
- ③月刊誌「ちいさいなかま」1月号から読んでもらい、来年度に繋げましょう。

2021/11/28（日）